

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 25章14-18節

14 「天の国はまた次のようにたとえられる。ある人が旅行に出かけるとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けた。15 それぞれの力に応じて、一人には五タラントン、一人には二タラントン、もう一人には一タラントンを預けて旅に出かけた。早速、16 五タラントン預かった者は出て行き、それで商売をして、ほかに五タラントンをもうけた。17 同じように、二タラントン預かった者も、ほかに二タラントンをもうけた。18 しかし、一タラントン預かった者は、出て行って穴を掘り、主人の金を隠しておいた。」

奨励

あなたのタラントンを輝く

今から約 30 年前、平成という時代の始まる頃、皆さんのお父さんやお母さんがまだ中学生の頃でしょうか。日本はバブル経済が破綻して、若い人たちの就職が難しい時代になりました。そして今から 10 年前、2008 年、アメリカではリーマンショックが起こり、世界の経済が失速しました。そして現在、世界の超富裕層 26 人の総資産と世界人口の半分、約 38 億人の所得が同じという超格差社会となりました。

一方、つい最近のことです。同じこの30年に最も販売枚数の多かった音楽CDの発表がありました。SMAPの「世界に一つだけの花」でした。

NO.1にならなくてもいい
もともと特別なOnly one

花屋の店先に並んだ
いろんな花を見ていた
ひとそれぞれ好みはあるけど
どれもみんなきれいだね
この中で誰が一番だなんて
争う事もしないで
バケツの中誇らしげに
しゃんと胸を張っている

それなのに僕ら人間は

どうしてこうも比べたがる？
一人一人違うのにその中で
一番になりたがる？

そうさ 僕らは
世界に一つだけの花
一人一人違う種を持つ
その花を咲かさせることだけに
一生懸命になればいい

先ほどお読みしたのは「タラントン」のたとえという話です。タラントンとは、貨幣の単位です。ある主人とは神様です。そして僕（しもべ）たちとはわたしたちです。5 タラントン、2 タラントン、1 タラントンとは、それぞれ神様からの賜物です。5 タラントン、2 タラントンの人はそれを用いて倍に増やしました。でも1 タラントンの人は無くすことのないように、また取られるといけないので土の中に埋めたのでした。

私たちは、数字を見るとすぐ比べたくなります。とてもわかりやすいですし、物事を判断するのに公平だと考えるからです。そして競争して優劣をつけます。それもひとつの現実ですし、それでお互いを高め合えるなら素晴らしいことです。でもそれは言語能力、運動能力、芸術能力などある限定した能力の優劣を指します。一人ひとりの存在、命そのものの尊さとは直接関係がありません。

実は、一番少ない1 タラントンは決して少ない金額ではありません。現在のお金に換算すると、ひとりの人が生涯働いて得る報酬とほぼ同じ額です。それは、このご主人が僕（しもべ）の生涯、ずっとあなたと共にいて、あなたを守り、導くことを約束していることを意味します。このご主人は1 タラントンの僕を愛しているのです。そして、いつかこの僕が隣人を愛する時、生涯で最も美しい花を咲かせることを信じていたのです。

祈りましょう

わたしたちを愛し、わたしたちを励まされる主よ。あなたは私たちを愛し、1 タラントンを与えて下さいました。どうか今日、一日もあなたを信じ、互いに励まし合い、歩ませて下さい。また、今、様々な理由で就学、就労の困難な生徒、教職員のために祈ります。どうかその艱難を耐え、あなたの慈しみを悟り、共に感謝を献げる日をひと時でも早くお与えて下さい。主イエス・キリストによってお願い致します。

アーメン